

令和3年度 卒業証書授与式のあり方について

- 1 方針 十分な感染症対策を実施した上で行う。
 - ・60分程度を目安とする。
- 2 実施場所 体育館
- 3 参加者 卒業生、保護者、来賓とする。
 - ・保護者は2名までとする。
 - ただし、下記の感染症対策が講じられることを前提とする。
 - ・来賓は、PTA会長、学校運営協議会会長（幼稚園・こども園は学校評議員（1名）、市教委（1名）のみとする。
 - ・在校生は、送辞の児童生徒のみ参加を可とする。
- 4 実施内容
 - ① 卒業証書授与、学校長式辞、在校生送辞、卒業生答辞、国歌・校歌演奏とする。
 - ・送辞、答辞は、密集しない形での実施に限る。
 - ・卒業生全員による呼びかけ等は行わない。
 - ② 歌唱は行わない。
 - ③ 祝電披露は、市長、議長、教育長のみとする。
- 5 感染症対策
 - ① 参加者全員マスクの着用を義務づける。
 - ② 座席の間隔をとり、身体的距離を確保する。
 - ・座席間はパイプ椅子1脚程度の間隔を空ける。
 - ③ 可能な限り常時換気を行う。
 - ④ 会場に入場する際に、手指の消毒を行う。
 - ⑤ 各家庭において検温を実施し、37.5℃以上の者の参加を認めない。
- 6 その他 令和4年度入学式、入園式は、十分な感染症対策を実施した上で行う。
 - ・令和3年度卒業証書授与式に準ずる。

※ 感染状況の変化によっては、上記内容を変更することがある。